



# しののめYMCAC子ども園 園だより

2024年度 6月号

発行者:こども園園長 草分俊一

聖句 「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。  
これがわたしの掟である。

6月聖句 見よ、それは極めてよかった。

マルコによる福音書 12章 31節

今年のゴールデンウィークは初夏のような暑さに恵まれ、各ご家庭におかれましては有意義な時間をお過ごしになられたことと思います。

ゴールデンウィーク後、暑さは続かず、過ごしやすい5月となりました。さわやかな風、湿度も低く過ごしやすい日々となりました。

ある雨模様の次の日のできごとでした。晴れた園庭には大きな水たまりがあちらこちらにできていました。年長さん、年中さん、年少さんが靴を脱ぎ、靴下を脱ぎ、裸足で水たまりに入って遊んでいました。元気よくジャンプをする子、ゆっくり水たまりをこね回す子、恐る恐る水たまりに入る子・・・、様々な子どもたちの行動が見られました。特に年少さんは恐る恐る水たまりに入る子が多かったように見えました。しかし水たまりは怖くないこと、気持ちが良いことなどを感じると徐々にアクションも大きくなっていきました。そしていつの間にかしゃがんで手で水に触っていました。と同時におしりが水に触れてしまい、ズボン、パンツまでもがびしょりになってしまいました。しかしそのようなことをあまり気にせず、少し不自由さを感じながらも、シャベル、バケツ、コップなどのおもちゃを使いながら、初めての体験を思う存分楽しんでいました。これからの時期、水の気持ちよさ、泥の感触を手や足や五感を研ぎ澄ませ、感じる事ができる遊びが多くなります。

年少さんの体操の時間がスタートしました。年中さん、年長さんの体操の時間に「プール:水泳」が始まりました。園庭やホールでの体操、温水プールでのプール体操、様々な環境の中、加藤先生の指導の下、楽しく、笑顔多き時間を過ごしてまいります。

園庭遊び、体操、プール、この時にしか味わうことのできない新しい世界を感じ、その時の子どもたちの表情や体から溢れる感動に共感し、主体的な子どもたちの育みを大切にしながら見守っていきます。

今月もよろしくお願い致します。